

福岡都市圏における公共交通に関する調査 (参考資料)

生活交通のあり方について

- | | |
|----------------------------|--------|
| <1> 全国の子ス交通の状況 | …… 参1 |
| <2> 休廃止対策における対応状況 | …… 参2 |
| <3> 交通手段の特性調査 | …… 参7 |
| <4> 生活交通に関する住民意識調査結果 | …… 参13 |
| <5> オンデマンド交通社会実験チラシ | …… 参16 |
| <6> オンデマンド交通社会実験エリア①東区の分析等 | …… 参23 |
| <7> オンデマンド交通社会実験エリア②南区の分析等 | …… 参31 |
| <8> 広報チラシ(不便地対策) | …… 参40 |

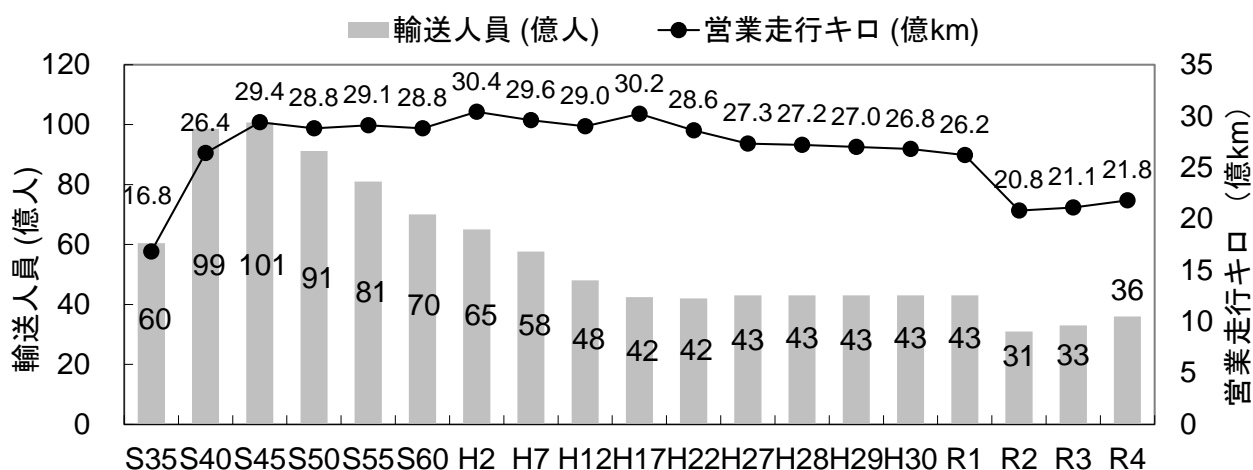
< 1 > 全国のバス交通の状況

全国のバス利用者数は、モータリゼーションの進展等により、昭和40年代をピークとして減少を続け、現在はピーク時の約3割という状況であり、ほとんどのバス事業者が赤字を計上している。

平成14年に道路運送法が改正され、バス事業の規制緩和が進み、新規参入が容易となった一方で、路線の休廃止が許可制から事前届出制となった。

また、近年、運転手不足も深刻になってきており、全国的にもバス路線の休廃止対策や生活交通の維持・確保が課題となっている。

(1) 全国の乗合バスによる輸送人員



(出典：国土交通省統計情報)

(2) 全国の乗合バス事業者の収支状況 (令和4年度)

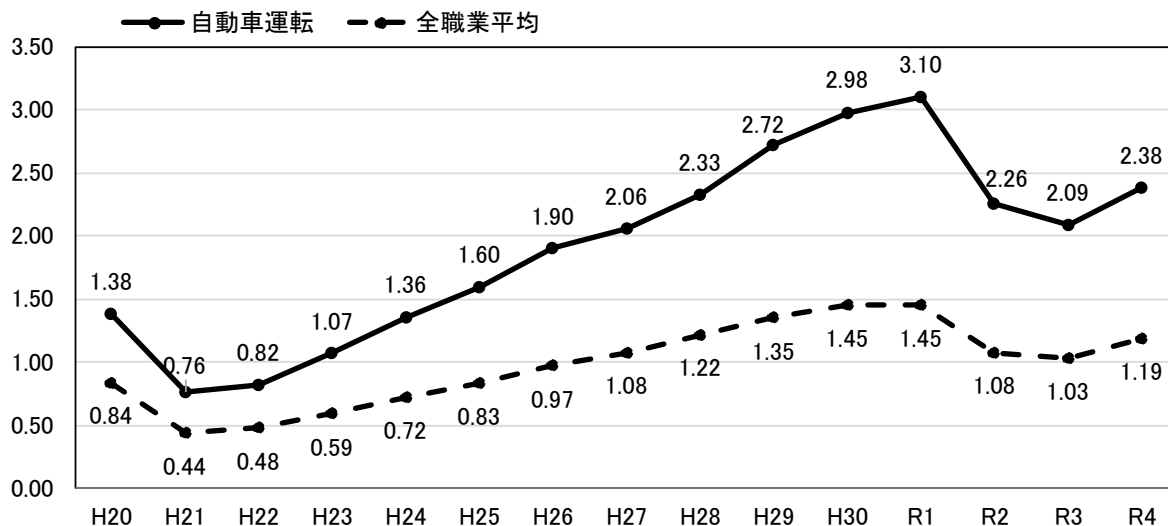
	バス事業全体の損益 (億円)			事業者数		
	収入	支出	損益	黒字	赤字	計
民営	5,033	5,709	△676	34 (28)	178 (173)	212 (201)
公営	1,287	1,528	△242	0 (0)	16 (16)	16 (16)
計	6,320	7,237	△917	34 (28)	194 (189)	228 (217)

※ 保有車両30両以上の事業者を対象とし、高速バス及び定期観光バスを除く。

※ () 内の数字は、2以上のブロックにまたがる事業者について、その重複を除いた結果の事業者数を示す。

(出典：国土交通省統計資料)

(3) 有効求人倍率の推移



※有効求人倍率：公共職業安定所で取り扱う求職者数に対する求人数の割合で (出典：厚生労働省統計情報)
1人の求職者に対してどれだけの求人があるかを示す指標

< 2 > 休廃止対策における対応状況

① 今宿姪浜線 【代替交通の確保】

(1) 経緯

- ・平成17年10月に昭和自動車(株)が西区を走る6路線の休廃止申し出(休廃止予定日:平成18年11月1日)。休廃止された場合、西区今宿上ノ原等で新たに公共交通空白地が生じる。
- ※今宿姪浜線乗合マイクロバス連絡協議会:平成19年9月28日設置
- ・複数の廃止路線を統合した形の路線にて、平成18年11月から1年間の社会実験を行い、平成19年11月から代替交通の本格運行開始。
- ・平日及び土曜日の運行経費を補助対象とし、経費と収入の差額を市が支援。
- ・平成26年4月から日曜祝日の運行経費についても補助対象とした。
- ・平成28年4月から補助限度額を廃止し、経費と収入の差額を市が支援。

(2) 地域の状況 ※数値は令和2年国勢調査。()は平成17年国勢調査。

	今宿上ノ原	大谷バス停周辺	計
人口	987(1,125)人	約330(約230)人	1,317(1,355)人
高齢化率	47.2(32.6)%	—	—

< 路線図 >



運賃
大人 160円～360円
(今宿野外活動センター～姪浜駅北口)

< 運行内容 >

休廃止申し出時	現在
運行事業者 昭和自動車(株)	運行事業者 (株) 姪浜タクシー
路線 今宿野外活動センター～今宿 今宿野外活動センター～今宿～野北 姪浜～今宿～前原	路線 今宿野外活動センター～今宿駅前 ～姪浜駅北口(約10km)
車両 中型バス	車両 小型バス1台
運行時間帯 始発 7:40(今宿野外活動センター発) 最終 18:12(今宿発)	運行時間帯 始発 7:10(今宿野外活動センター発) 最終 19:48(今宿駅前発)
運行本数・利用者数 平日 11.5往復・47人/日 土曜日 11.0往復・46人/日 日祝日 11.0往復・35人/日	運行本数・利用者数(令和4年度) 平日 10.0往復・77人/日 土曜日 8.0往復・60人/日 日祝日 8.0往復・49人/日
収支率 55%(国庫補助別)	収支率(令和4年度) 36%

(令和4年度実績) 経費: 16,245千円
収入: 5,919千円
(差額: 10,326千円)
補助額: 10,326千円
(うち県費補助2,055千円)

※千円未満は四捨五入処理を行っている

※運賃は令和5年12月時点

② 板屋脇山線 【代替交通の確保】

(1) 経緯

- ・平成19年3月に西日本鉄道(株)が那珂川支線の廃止申し出(休廃止予定日:平成20年4月1日)。廃止された場合、早良区板屋で新たに公共交通空白地が生じる。
 ※ 板屋脇山線乗合タクシー連絡協議会:平成20年1月23日設置
- ・地域との協議の結果、那珂川町方面への路線から脇山方面への路線に変更。また、需要や道路状況から、乗合タクシーによる運行に変更。
- ・平成20年4月に代替交通運行開始、平成20年8月に事前予約制を導入。経費と収入の差額を市が支援。
- ・令和元年6月に脇山方面と那珂川方面の2系統に運行内容見直し。

(2) 地域の状況 ※数値は令和2年国勢調査。()は平成17年国勢調査。

板屋	
人口	12(86)人
高齢化率	83.3(27.9)%

<路線図>



運賃
 大人 500 円
 (板屋ふるさと館前
 ~ 脇山小学校前、
 板屋ふるさと館前
 ~ 中ノ島公園)

<運行内容>

休廃止申し出時	現在
運行事業者 西日本鉄道(株)	運行事業者 飯倉タクシー(株)
路線 板屋 ~ 那珂川営業所(那珂川町)	路線 板屋ふるさと館前 ~ 脇山小学校前(約12km) 板屋ふるさと館前 ~ 中ノ島公園(約13km)
車両 中型バス	車両 小型タクシー(乗合)1台
運行時間帯 始発 7:24(板屋発) 最終 15:28(那珂川営業所発)	運行時間帯 始発 9:20(板屋ふるさと館前発) 最終 16:50(脇山小学校前発)
運行本数・利用者数 全日 4.0往復・2.3人/日	運行本数・利用者数(令和4年度) 全日 2.0往復(事前予約制)・24人/年
収支率 — (市委託路線)	収支率(令和4年度) 12%

(令和4年度実績) 経費: 89千円
 収入: 11千円
 (差額: 78千円)
 補助額: 78千円

※千円未満は四捨五入処理を行っている

※運賃は令和5年12月時点

③ 志賀島島内線 【代替交通の確保】

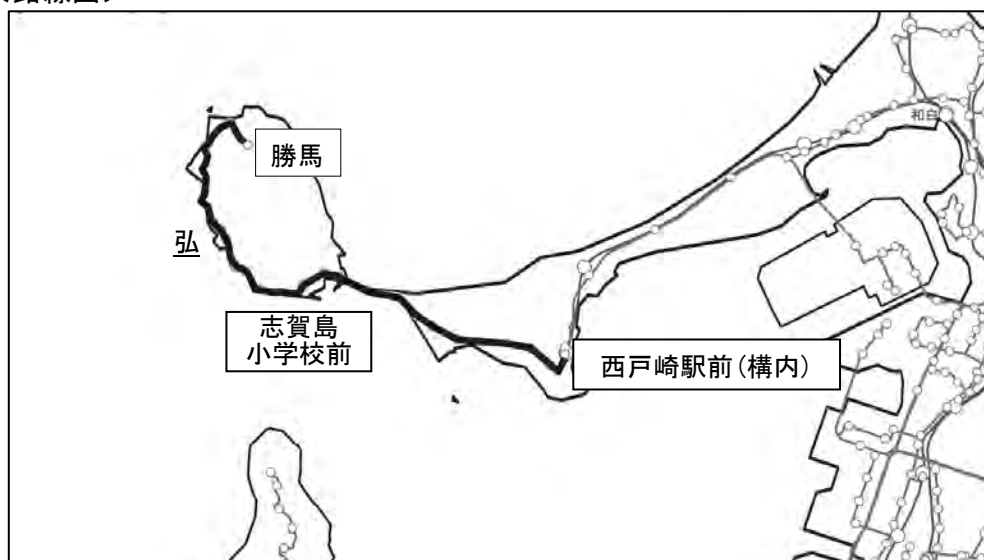
(1) 経緯

- 平成 19 年 10 月に西日本鉄道(株)が志賀島島内線の廃止申し出
(休廃止予定日：平成 20 年 11 月 1 日)。廃止された場合、東区勝馬、弘地区で新たに公共交通空白地が生じる。
※ 志賀島地域バス連絡協議会：平成 20 年 4 月 30 日設置
- 地域は、西戸崎までの運行や西鉄による運行継続を要望したことから、平成 20 年 11 月に西鉄グループ西鉄バス宗像(株)による代替交通運行開始。経費と収入の差額を市が支援。(平成 29 年度から西鉄株が運行)
- 平成 27 年 3 月に大岳止(2 便)を J R 西戸崎まで延伸し、駅構内へ全便乗り入れ。

(2) 地域の状況 ※数値は令和 2 年国勢調査。()は平成 17 年国勢調査。

	勝馬	弘	合計
人口	210(274)人	234(411)人	444(685)人
高齢化率	40.0(26.3)%	46.2(28.5)%	43.2(27.6)%

<路線図>



運賃 大人
170 円～450 円
(勝馬～西戸崎駅前)

<運行内容>

休廃止申し出時	現在
運行事業者 西日本鉄道(株)	運行事業者 西日本鉄道(株)
路線 勝馬～海浜公園西口	路線 勝馬～志賀島小学校前・西戸崎駅前(約 11km)
車両 中型バス 2 台	車両 中型バス 1 台
運行時間帯 始発 6:04 (勝馬発) 最終 21:01 (西戸崎駅前発)	運行時間帯 始発 5:47 (勝馬発※志賀島小学校前止め) 最終 22:16 (西戸崎駅前発※志賀島小学校前止め)
運行本数・利用者数 平日 14.5 往復・134 人/日 土曜日 13.5 往復・108 人/日 日祝日 13.0 往復・68 人/日	運行本数・利用者数(令和 4 年度) 平日 10.5 往復・156 人/日 土曜日 7.0 往復・69 人/日 日祝日 7.0 往復・51 人/日
収支率 28%	収支率(令和 4 年度) 36%

(令和 4 年度実績) 経費： 21,359 千円
収入等： 7,729 千円
(差額： 13,630 千円)
補助額： 13,630 千円
(うち県費補助 1,359 千円)

※千円未満は四捨五入処理を行っている

※運賃は令和 5 年 12 月時点

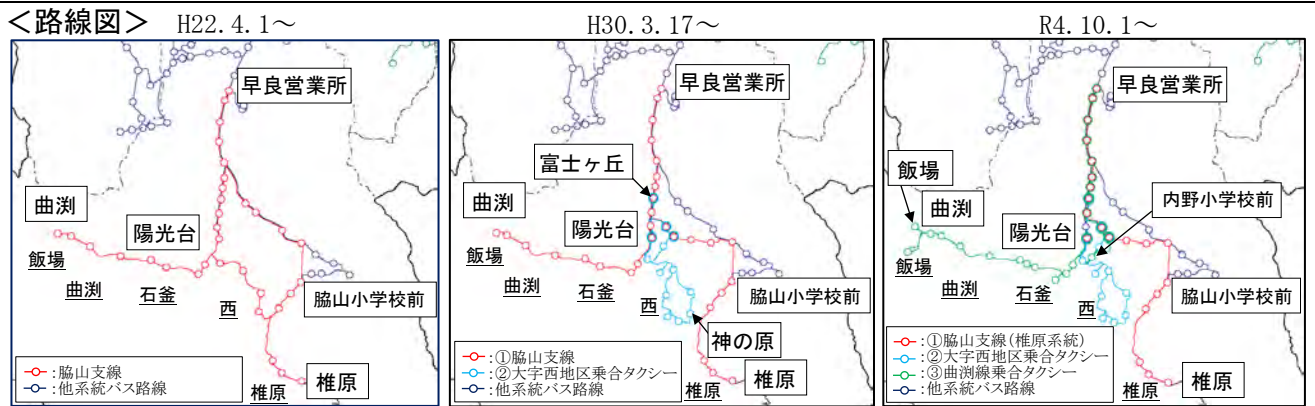
④ 脇山支線 【代替交通の確保】

(1) 経緯

- 平成21年3月に西日本鉄道(株)が脇山支線の廃止申し出(休廃止予定日:平成22年4月1日)。廃止された場合、早良区飯場、曲渕、石釜、西、椎原で新たに公共交通空白地が生じる。
 ※ 早良区南部地域バス連絡協議会:平成21年7月28日設置
- 地域は、早良営業所までの運行や西鉄による運行継続を要望したことから、平成22年4月に西鉄による代替交通運行開始。経費と収入の差額を市が支援。
- 平成30年3月に運行内容見直し(バスルート切替え、大字西地区乗合タクシー導入:予約型)
- 令和4年10月に運行内容見直し(曲渕線乗合タクシー導入)

(2) 地域の状況 ※数値は令和2年国勢調査。()は平成17年国勢調査。

	飯場	曲渕	石釜	西	椎原	合計
人口	43(87)人	70(104)人	589(750)人	504(759)人	188(279)人	1,394(1,979)人
高齢化率	69.8(33.3)%	47.1(33.7)%	42.3(29.7)%	45.8(25.0)%	44.7(31.2)%	45.0(28.5)%



運賃 大人

①170円~370円 (椎原~早良営業所)	②250円 (西地区~内野地区)	③150円~300円 (飯場~早良営業所)
--------------------------	---------------------	--------------------------

<運行内容>

	休廃止申し出時	令和4年10月以降		
路線名	脇山支線	①脇山支線(椎原系統)	②大字西地区乗合タクシー	③曲渕線乗合タクシー
運行事業者	西日本鉄道(株)	西日本鉄道(株)	飯倉タクシー(株)	飯倉タクシー(株)
路線	曲渕~陽光台~早良営業所 椎原~脇山小学校前~早良営業所 椎原~脇山小学校前~陽光台~早良営業所	椎原~脇山小学校前~早良営業所(約8km)	西地区(神の原)~内野地区(富士ヶ丘)(約3km) ※区域運行	飯場~曲渕~陽光台~内野小学校~早良営業所(約13km)
車両	中型バス2台	中型バス1台	小型タクシー(乗合)1台	ジャンボタクシー(乗合)1台
運行時間帯	始発 5:54(曲渕発) 最終 21:38(早良営業所発)	始発 6:15(椎原発) 最終 19:10(椎原発)	始発 7:00(西地区発) 最終 17:00(内野地区発)	始発 7:00(曲渕発) 最終 19:45(早良営業所発)
運行本数・利用者数	平日 22.0往復・214人/日 土曜日 21.0往復・125人/日 日祝日 19.5往復・145人/日	平日 8.5往復・104人/日 土曜日 5.0往復・48人/日 日祝日 5.0往復・30人/日	平日 4.0往復※事前予約 土日祝 3.0往復 349人/年	平日 9.5往復・35人/日 土曜日 7.0往復・26人/日 日祝日 7.0往復・16人/日
収支率	21%	23%	15%	12%
補助金額等		経費:26,197千円 収入等:6,040千円 (差額:20,157千円) 補助額:20,157千円 (うち県費補助2,627千円)	経費:463千円 収入:68千円 (差額:395千円) 補助額:395千円	経費:8,409千円 収入等:979千円 (差額:7,430千円) 補助額:7,430千円

※収支率、補助金額等については令和4年度1年間分のもの。
 ※曲渕線乗合タクシーの経費はバス停設置等の初期経費含んだ額。

※千円未満は四捨五入処理を行っている
 ※運賃は令和5年12月時点

⑤ 金武橋本線 【代替交通の確保】

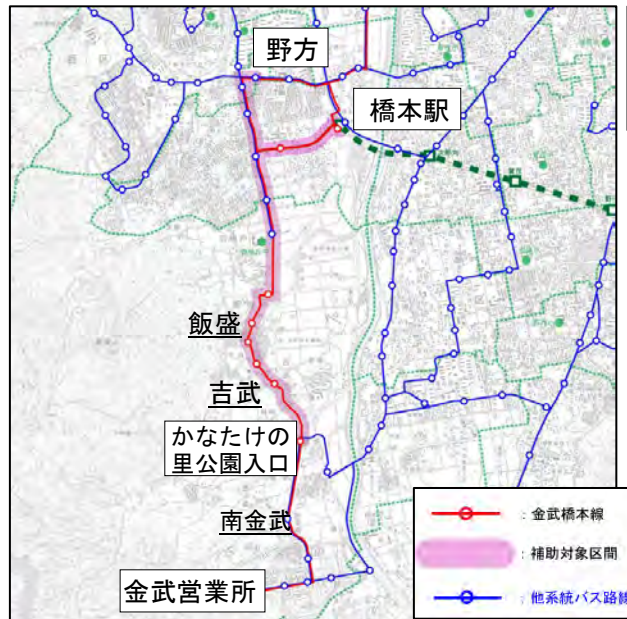
(1) 経緯

- 平成 22 年 3 月に西日本鉄道（株）が金武線・橋本線の廃止申し出（休廃止予定日：平成 23 年 4 月 1 日）。廃止された場合、西区飯盛、吉武で新たに公共交通空白地が生じる。
 ※ 金武・橋本地域バス連絡協議会：平成 22 年 9 月 6 日設置
- 地域は、西鉄による運行継続を要望したことから、平成 23 年 4 月に西鉄による代替交通運行開始。経費と収入の差額を市が支援。
- 平成 30 年 3 月に橋本駅へ全便乗り入れ。(改正前乗入数(往復):平日 5.5、土曜 4.0、日祝 4.0)

(2) 地域の状況 ※ 数値は令和 2 年国勢調査。()は平成 17 年国勢調査。

	飯盛	吉武	合計
人口	413(551)人	794(716)人	1,207(1,267)人
高齢化率	42.6(31.0)%	39.0(34.1)%	40.3(32.8)%

<路線図>



運賃 大人
170 円～260 円
(かなたけの里公園～橋本駅)

<運行内容>

休廃止申し出時	現在
運行事業者 西日本鉄道（株） 路線 (橋本線) 金武営業所 ～ 橋本駅・野方 ～ 姪浜駅南口・国立医療センター (金武線) 四箇田団地 ～ 天神 車両 大型バス 運行時間帯 (橋本線) 始発 6:15 (金武営業所発) 最終 19:56 (国立医療センター発) (金武線) 始発 7:30 (四箇田団地発) 最終 20:23 (天神発) 運行本数・利用者数 (橋本線) 平日 7.5 往復・102 人/日 土曜日 5.5 往復・83 人/日 日祝日 5.5 往復・44 人/日 (金武線) 平日 4.0 往復・33 人/日 土曜日 3.0 往復・28 人/日 日祝日 3.0 往復・15 人/日 収支率 21%	運行事業者 西日本鉄道（株） 路線 ※補助区間は【 】内のみ 金武営業所 ～ 【かなたけの里公園～ 橋本駅・野方】～ 姪浜駅南口・医療センター場内 【補助区間：約 5km】 車両 大型バス ※他路線と併用 運行時間帯 始発 6:14 (金武営業所発) 最終 19:49 (医療センター場内発) 運行本数・利用者数 (令和 4 年度) 平日 8.0 往復・122 人/日 土曜日 5.5 往復・64 人/日 日祝日 5.5 往復・52 人/日 収支率 (令和 4 年度) 40%

(令和 4 年度実績) 経費： 9,949 千円
 収入等： 3,981 千円
 (差額) 5,968 千円
 補助額： 5,968 千円

※千円未満は四捨五入処理を行っている

※運賃は令和 5 年 12 月時点

< 3 > 交通手段の特性調査 ※令和3年度

1. 道路運送法における乗合事業の位置付け

- 道路運送法では、自動車の旅客輸送方法として、事業用（緑ナンバー）と自家用（白ナンバー）に分けられ、それぞれ多様な運行方法（事業区分）がある。



※①～⑤：道路運送法上の許可又は登録が必要

2. 交通サービスの特性

(1) 運行車両

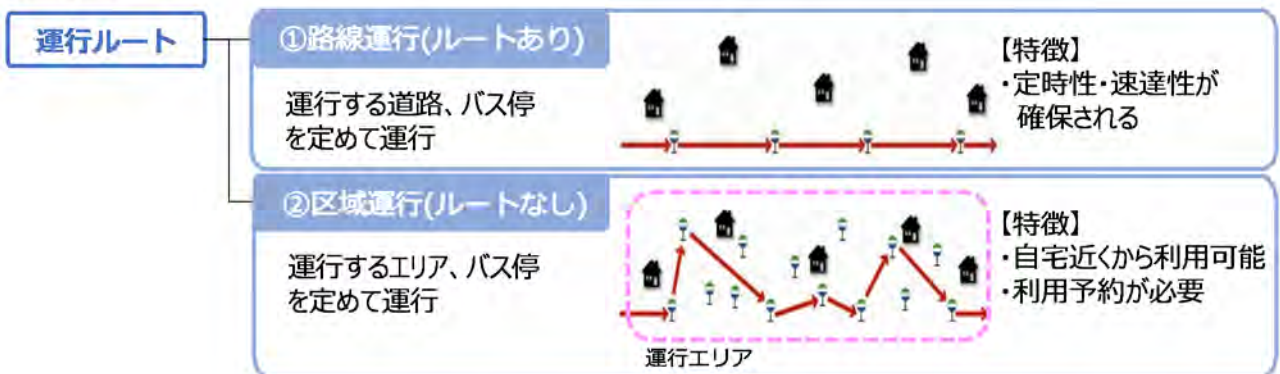
・乗合事業に用いられる運行車両は、想定される利用者数等に応じて選定する。

車両		中型バス	小型バス	ジャンボタクシー	小型タクシー
					
定員(目安)		約60人	約30人	10人	5人
車両費		大 約2,100万円	約1,700万円	約500万円 <small>※車両改造費含む</small>	小 約350万円
運行可能な道路	幹線道路	●	●	●	●
	街路		●	●	●
	細街路			●	●

(2) 運行形態

・利用者数や利用頻度、利用者の居住分布状況、目的地の立地状況などによって、運行ルート、運行ダイヤ、利用方法を組み合わせて設定する。

① 運行ルート



② 運行ダイヤ・利用方法

運行ダイヤ ・ 利用方法	① ダイヤあり ・ 予約不要	ダイヤ通りに運行	<p>【特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定時性が確保される(通勤・通学等の時間が決まった用事に適する)
	② ダイヤなし ・ 予約要	運行時間帯のみ定めて、予約に応じて都度運行	<p>【特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者のニーズへの適応性が高く、利便性が高い
	③ ダイヤあり ・ 予約要	予約があるときのみダイヤ通りに運行	<p>【特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 時間が読みやすい ・ 需要が僅少の場合に適する

③運行形態まとめ

①運行ルート	路線運行 (ルートあり)	区域運行 (ルートなし)	路線運行 (ルートあり)	
②運行ダイヤ・利用方法	ダイヤあり・予約不要	ダイヤなし・予約要	ダイヤあり・予約要	
運行形態	①路線バス (大型・中型・小型)  ②路線バス (ミニバス) 	③オンデマンド交通 	④デマンド交通 (区域)  大宇西地区集合タクシー	⑤デマンド交通 (不定期) 
	大	輸送量 (利用者)	小	
	路線定期運行 	区域運行 予約制 	路線不定期運行 予約制 	

地域特性に応じた交通サービスの導入イメージ



3. 事業性（持続可能性）の確保

(1) 乗合事業の収支構造

費用

- ・人件費や燃料費、車両費などの運送費で構成される。そのうち、人件費は運行経費の約3分の2を占める。
- ・初期経費として、導入時に車両費、システム導入費、バス停等の設置費用等が必要となる場合もある。

収益

- ・収入は、運賃収入が基本となる。そのほか協賛金等を募っている事例がある。

<採算が確保できている場合>



出典：九州運輸局「なるほど!! 公共交通の助どころ」より一部加工の上抜粋

(2) 採算性の確保

- ・利用が少ない場合は、運賃収入のみで運行経費を賄うことは困難である。
- ・現在、福岡市ではバス路線の休廃止により公共交通空白地となる地域について、代替交通を確保するため、収支差額の補助を行っている（休廃止対策）。
- ・予約に応じた運行の場合は、燃料費等を抑えることができる反面、予約手続きに係る費用が発生する。また、AI活用型になるとシステムに係る費用も加算される。
- ・オンデマンド交通の場合、小型車両を用い、エリア内を利用者ニーズに応じて効率的に運行するため、路線バス(中型バス等)に比べ低コストである。また、のりばの細かな設定が可能であり、協賛金の面でも期待できる。

(3) 採算性確保の事例等

① 運行内容の工夫イメージ（オンデマンド交通）

- ・地域のニーズによっては、柔軟なエリア設定や曜日別運行など運行内容の工夫が考えられる。

例1：柔軟なエリア設定 (複数校区等)



例2：曜日別運行 (複数校区等)



② 営業外収入・収益向上策の事例

- ・収益を高めるために、広告等の掲載を通じて企業協賛金を募るなどの工夫がある。
- ・そのほか、観光需要も取り込むことや定額制運賃を導入するなどの工夫もある。

スポンサー制度による収入安定化（愛知県豊明市）

AIオンデマンド交通「チョイソコとよあけ」では、「エリアスポンサー制度」を導入し、収入確保を図っている。スポンサーは、協賛金を払うことで自社施設などに乗降所を設置でき、それにより利用者の集客が期待。

○エリアスポンサー制度

協賛金の額に応じて、のりば設置や車両・車内広告など、特典に差が付けられている。



(株)アイシン：ホームページより

4. 地域特性に応じた生活交通

・乗合事業に用いられる交通手段は、多様な種類や特性があるため、その地域の実情にマッチングさせる必要がある。

	特徴・導入イメージ	輸送量（利用者） ・コスト【注】
<p>①路線バス (大型・中型・小型)</p> 	<p>路線を設定し、時刻表に沿って乗客を運送</p> <p><特徴></p> <ul style="list-style-type: none"> ・最大輸送量大きい ・利用がなくても運行するため、需要が少ないと採算性の確保が困難 <p><導入イメージ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・幹線道路沿線の通勤・通学等まとまった需要の比較的長い距離の輸送に用いる 	大
<p>②路線バス (ミニバス)</p> 	<p>路線を設定し、時刻表に沿って小規模の乗客を運送</p> <p><特徴></p> <ul style="list-style-type: none"> ・車両費・維持費等は路線バス（①）に比べて抑えられる ・利用がなくても運行するため、需要が少ないと採算性の確保が困難 <p><導入イメージ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅街などで常時複数の需要があり、比較的短い距離の輸送に用いる 	
<p>③オンデマンド交通</p> 	<p>運行区域を設定し、予約に応じて、都度、乗客を運送(時刻表なし)</p> <p><特徴></p> <ul style="list-style-type: none"> ・車両費・維持費等は路線バス（①）に比べて抑えられるが、システムに係る費用が必要 ・予約に応じて都度運行するため利便性が高いが、需要によっては待ち時間が発生 <p><導入イメージ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市街地や住宅街などで面的に一定の需要が広がっている場合に用いる 	
<p>④デマンド交通 (区域)</p> 	<p>運行区域を設定し、予約に応じて、時刻表に沿って乗客を運送</p> <p><特徴></p> <ul style="list-style-type: none"> ・車両費や維持費等は路線バスに比べて抑えられるが、輸送量が最も小さく、採算性確保が困難 ・予約に応じた運行のため運行経費を抑えつつ、利用者個人のニーズに対応 <p><導入イメージ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・山間部や郊外部などで集落が分散し、需要が少ない場合に用いる 	
<p>⑤デマンド交通 (不定期)</p> 	<p>路線を設定し、予約に応じて、時刻表に沿って乗客を運送</p> <p><特徴></p> <ul style="list-style-type: none"> ・車両費や維持費等は路線バスに比べて抑えられるが、輸送量が最も小さく、採算性確保が困難 ・予約に応じた運行のため運行経費を抑えつつ、利用者個人のニーズに対応 <p><導入イメージ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・山間部や沿岸部などの道路沿線に集落が分布し、需要が少ない場合に用いる 	小
<p>【参考】タクシー</p> 	<p>路線や区域を定めず、予約に応じて乗客を運送 乗用事業</p> <p><特徴></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1対1の輸送で、路線や区域を定めず、いつでもどこへの移動でも可能 ・乗合事業の運行とは異なり、運賃は路線バスや乗合タクシーに比べ高額 	—

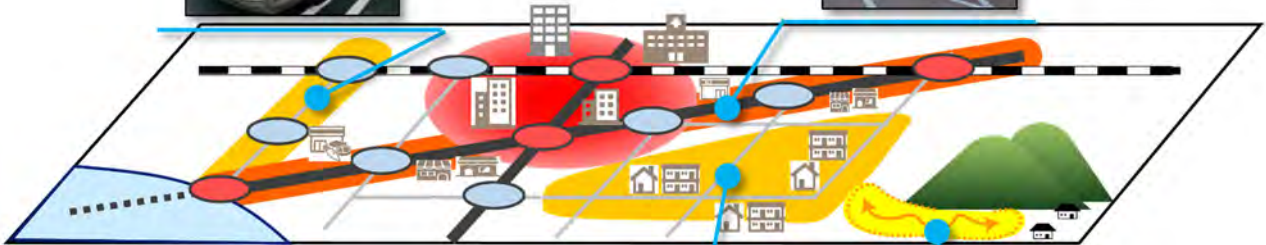
【注】実際の運行経費は運行サービス（便数や運行距離、エリアや時間帯等）により異なる。

地域特性に応じた交通サービスの導入イメージ





例：路線バス（ミニバス）



例：路線バス
(大型、中型、小型)



人口密度エリア

-  人口が集中していて、外出先となる施設が集積や駅などの交通結節点が立地している地域
-  幹線道路沿線に人口が集積していて外出先となる施設も立地している地域
-  郊外部の住宅街など面的にも一定の需要が広がっている地域
-  山間部や沿岸部など需要が少ないあるいは集落が分散しているエリア

例：オンデマンド交通



例：デマンド交通
(区域、不定期)



< 4 >生活交通に関する住民意識調査結果 ※令和元年度

(1) 調査概要

調査対象：福岡市内在住の高齢者（60歳以上）の男女、7,000人（回答率72%）

抽出方法：住民基本台帳による無作為抽出

調査期間：令和元年11月27日～12月18日

【表1】

参考：標本構成

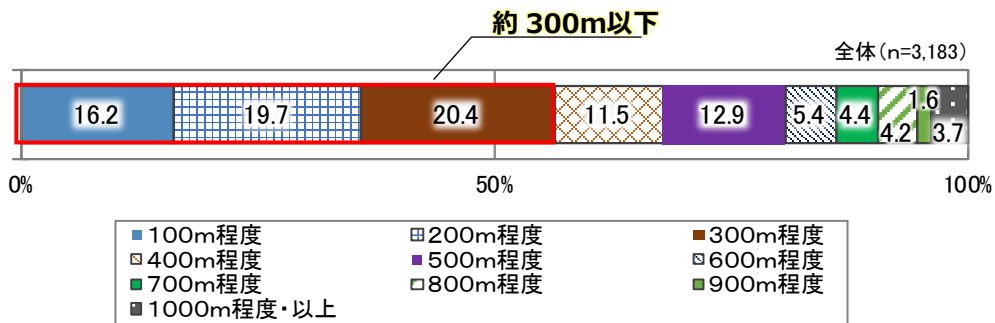
男女別	男	女	無回答					
	40.0%	58.4%	1.6%					
年齢別	60歳台	70歳台	80歳台	90歳以上	無回答			
	40.9%	38.1%	17.4%	2.6%	1.0%			
区別	東区	博多区	中央区	南区	城南区	早良区	西区	無回答
	20.3%	11.6%	10.4%	17.9%	9.1%	15.3%	14.2%	1.2%

(全体N=5,039)

(2) 主な調査結果

① 自宅から最寄りバス停までの距離

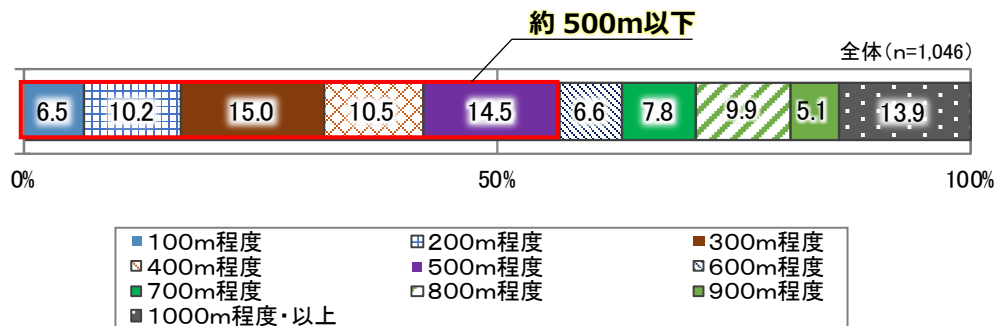
自宅から最寄りバス停までの距離は、約300m以下が半数以上を占める。



【図1】

② 自宅から最寄り鉄道駅までの距離

自宅から最寄り鉄道駅までの距離は、約500m以下が半数以上を占める。



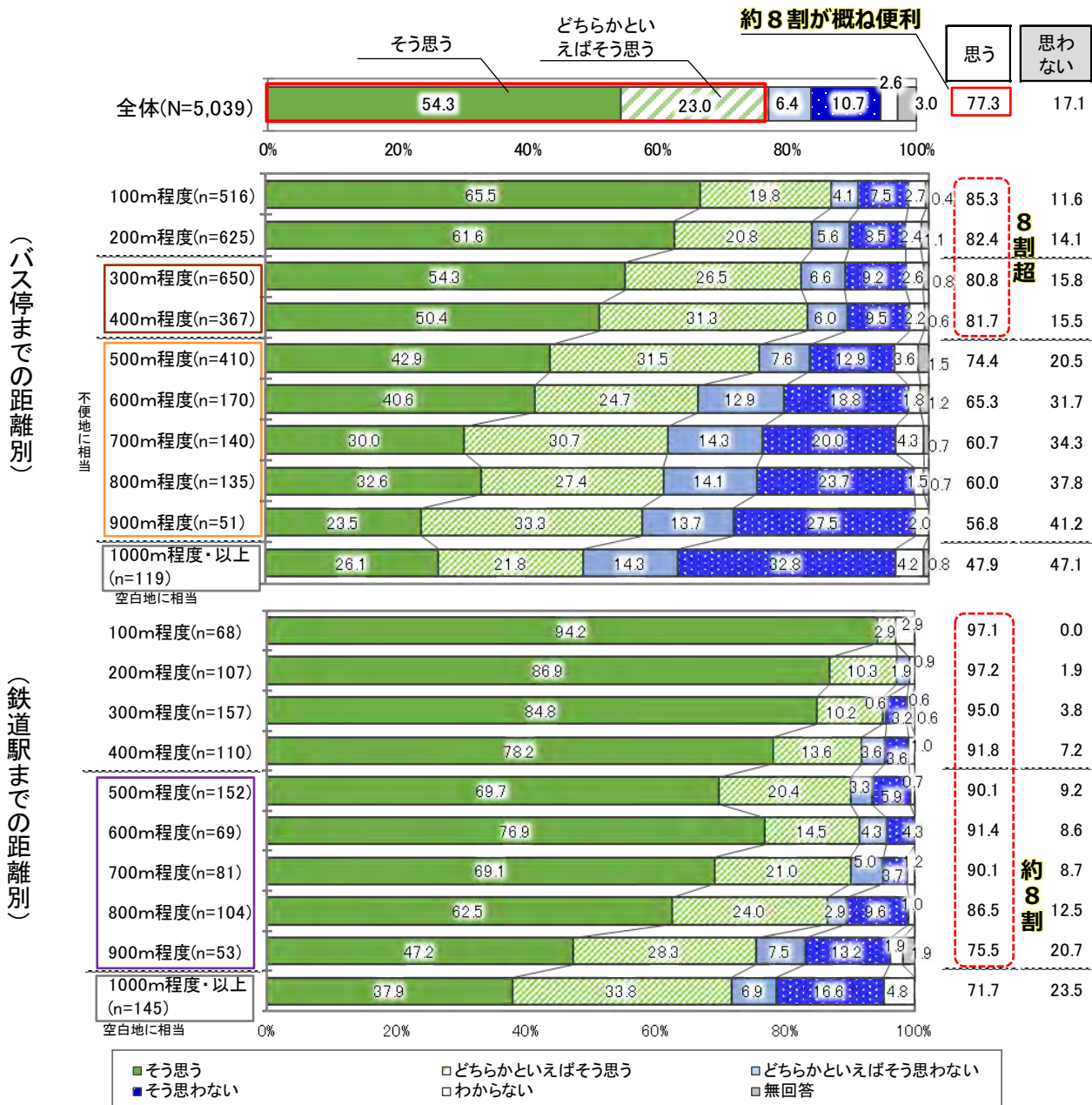
【図2】

③居住地では鉄道やバスの公共交通が便利だと思うか

鉄道やバスの公共交通は、全体で約8割の方が概ね便利と回答している。

距離別にみると、バス停までの距離が500m未満の方で8割超、鉄道駅までの距離が1km未満の方は、約8割が概ね便利と回答している。

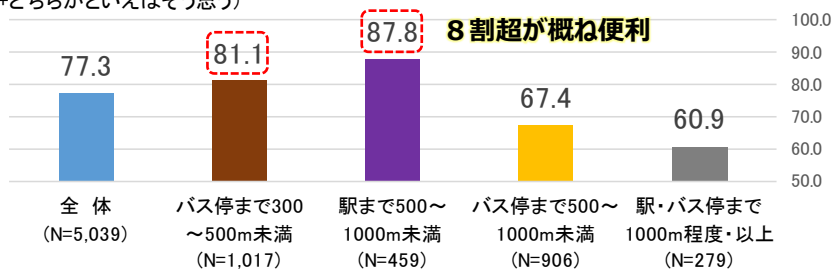
そのうち、バス停までの距離が300～500m未満の方、鉄道駅までの距離が500m～1km未満の方は、8割超が概ね便利と回答している。



【図3】

(各距離別の満足度)

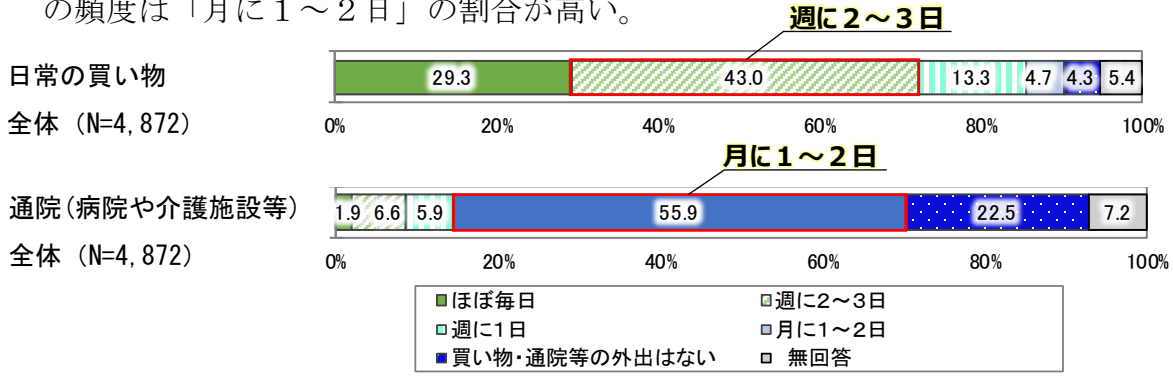
思う(そう思う+どちらかといえばそう思う)



【図4】

④外出の頻度

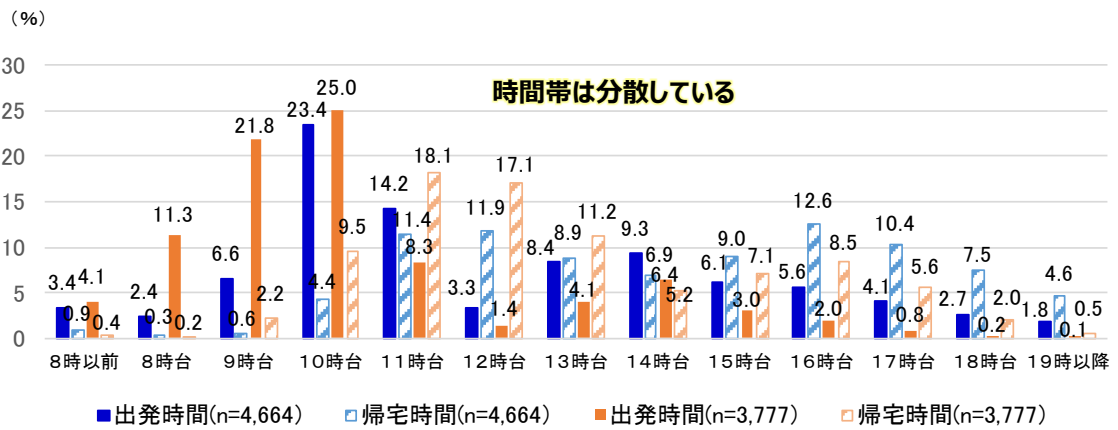
日常の買い物の頻度は「週に2～3日」の割合が高く、通院（病院や介護施設等）の頻度は「月に1～2日」の割合が高い。



【図 5】

⑤外出の時間帯

日常の買い物、通院（病院や介護施設等）の外出時間帯は、出発時間において10時台のピークはあるが、全体的に分散している。



【図 6】

⑥無理なく休まずに歩ける距離

約7割の方が1km以上歩けると回答しており、年齢が高くなるほど無理なく歩ける距離は短くなる。



【図 7】



R5.12

福岡市オンデマンド交通社会実験 エリア①東区 美和台・和白東・三苫校区

★R4年11月24日から運行中(期間限定)

2023年12月1日(金)から停留所を追加します！ (マップ参照)

○No.6「JA福岡市東部 三苫支店」

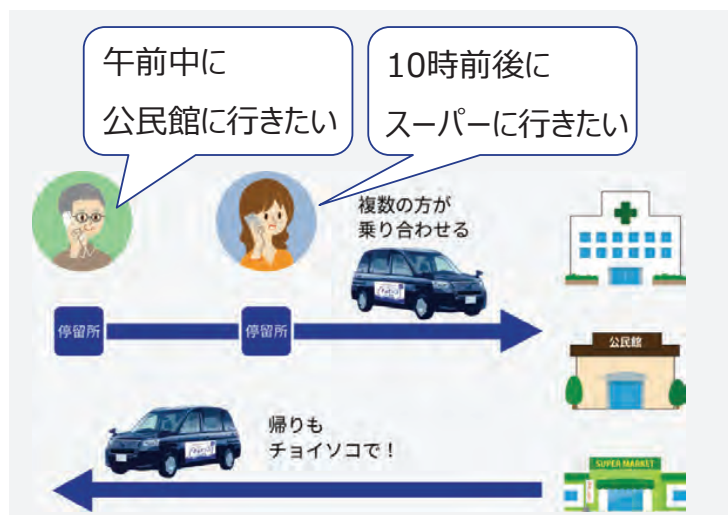
病院やお買い物などのお出かけにチョイスコを利用ください！

< チョイスコ福岡とは?? >

エリア内(美和台・和白東・三苫校区など)の専用の停留所間を、タクシー車両により、乗車申込みに応じて、乗り合わせて運行します。事前の会員登録が必要です。**まずは会員登録をお願いします！**



※登録申込書(返信用封筒付)・マップは各公民館またはホームページへ



実証期間

2024年11月23日まで運行予定

運行日時

平日(月～金)8:00～18:00

※祝日・年末年始除く

運賃

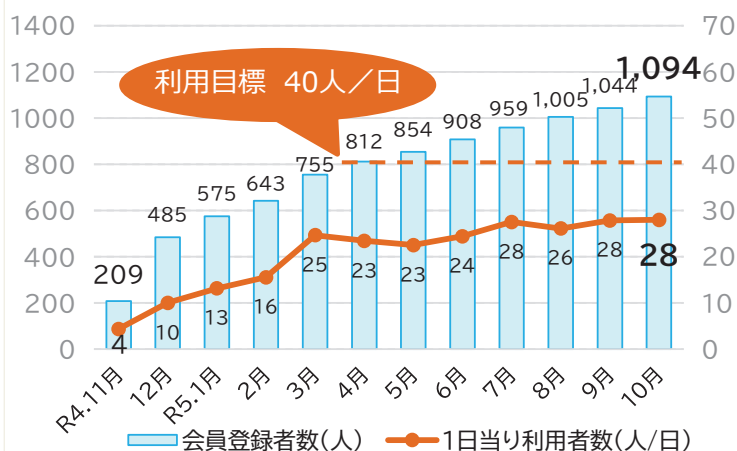
300円/1乗車 ※障がい者・小学生150円

決済方法

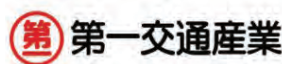
現金、クレジットカード(WEB事前決済)、iD、はやかけん・nimoca等の交通系ICカード(電子マネー ※交通用福祉ICカードはご利用不可)

★R5年度の高齢者乗車券と福祉乗車券からチョイスコ乗車券(紙券)が選択できます。

【会員登録者数及び利用者数の推移】



目標達成に向け、ぜひ積極的にご利用ください！



乗車申込・お問合せ先 チョイスコセンター

☎ 050-201-87015

(運行日 / 8:00～17:30)

※予約受付：乗車の1週間前～20分前まで

チャョイコ
ふくおか

050-201-87015
F05/F07

停留所には看板が貼ってあります

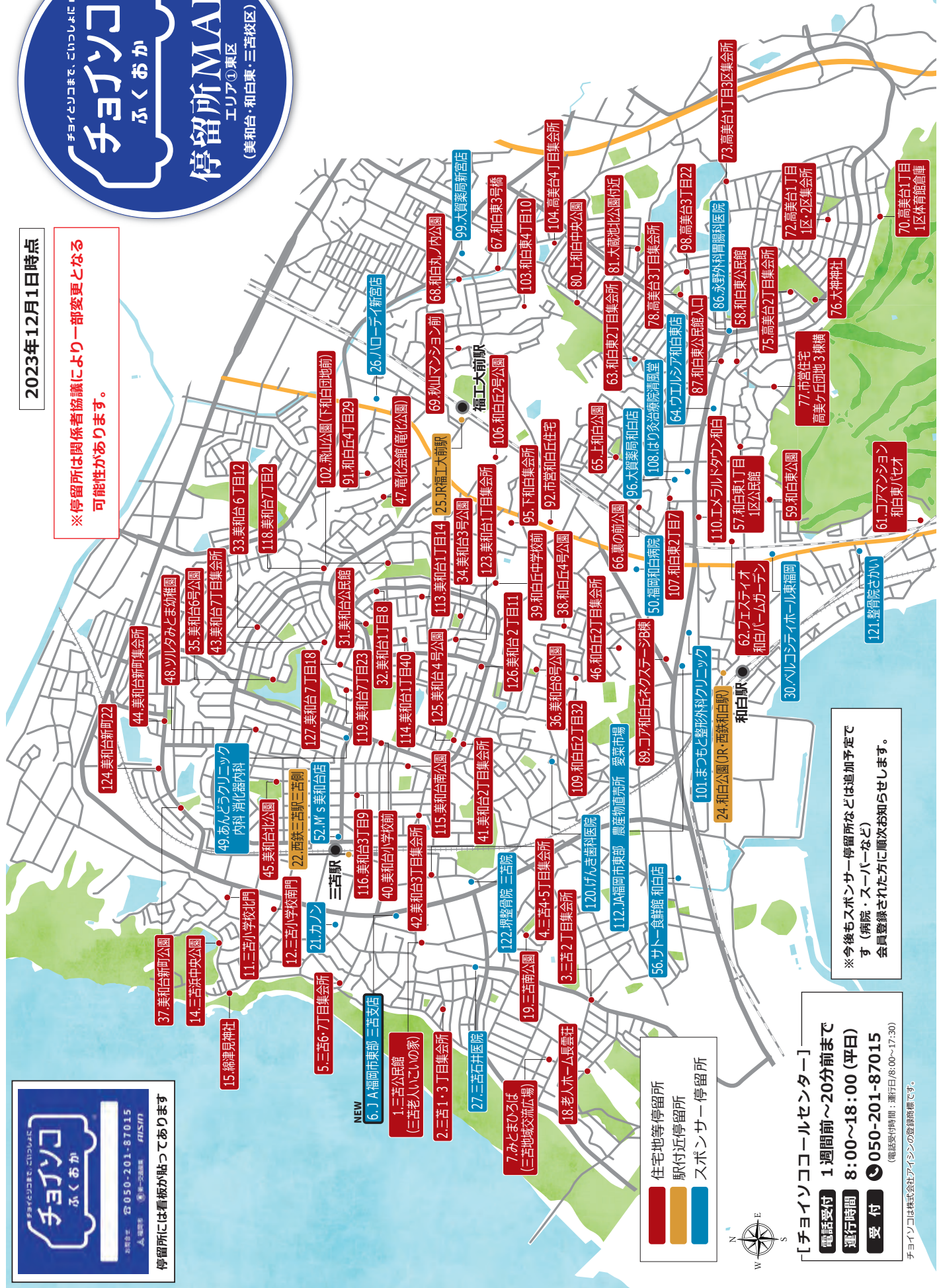
チャョイコまで、ご利用よに
ふくおか

チャョイコ
ふくおか

停留所MAP
エリア①東区
(美和台・和白東・三吾校区)

2023年12月1日時点

※停留所は関係者協議により一部変更となる
可能性があります。



- 住宅地等停留所
- 駅付近停留所
- Spacer



「チャョイココロセンター」

電話受付 1週間前～20分前まで

運行時間 8:00～18:00 (平日)

受付 ☎ 050-201-87015
(電話受付時間：運行日08:00～17:30)

※今後もスポンサー停留所などは追加予定で
ず(病院・スーパーなど)
会員登録された方に順次お知らせします。

チャョイコは株式会社アイシンの登録商標です。



福岡市オンデマンド交通社会実験

エリア②南区 老司・鶴田・弥永西・弥永・日佐校区

★R5年1月31日から運行中(1年間予定)

福岡市・地域・事業者が共働で社会実験に取り組んでいます。ぜひ買い物や通院にご利用ください！

12/20～
停留所追加

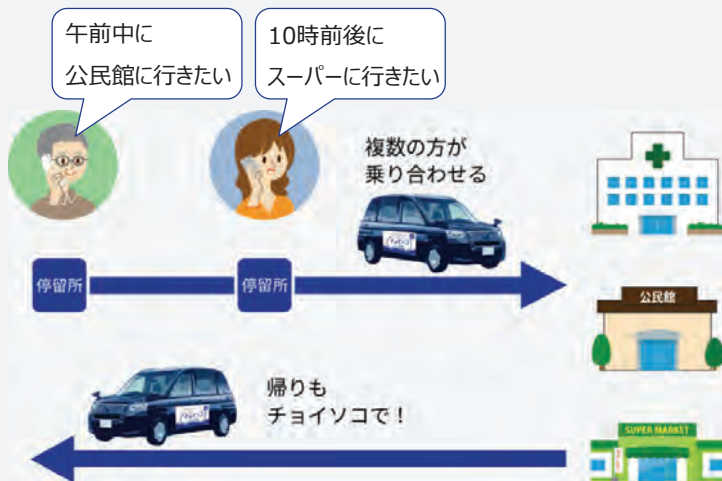
No.124 柳瀬1丁目10駐車場
No.132 うえのやま整形外科
No.134 老司1号公園

No.126 柳瀬1丁目3
No.133 弥永5丁目8番

停留所マップで
ご確認ください。

<チョイソコふくおかとは>

エリア内にある専用の停留所から停留所まで、乗車申込制により、複数の会員を乗り合わせて送迎するサービスです。



運行日時

平日(月～金) 8:00～18:00
※祝日・年末年始除く

運行エリア

老司・鶴田・弥永西・弥永・日佐校区 外
※停留所はマップを参照

運賃

300円/1乗車・人
※障がい者・小学生150円

決済方法

現金、クレジットカード(WEB事前決済)、iD、はやかけん・nimoca等の交通系ICカード(電子マネー ※交通用福祉ICカードはご利用不可)

★R5年度の高齢者乗車券と福祉乗車券からチョイソコ乗車券(紙券)が選択できます。

事前の
利用者登録が必要
無料・簡単です！

ご利用ごとに
電話orWEBで
乗車申込



ご利用までの流れ

1. 利用者登録申込書を郵送またはWEB申込

2. 会員証が届く(ご利用開始できます)

※WEB登録の場合は申込時から利用可能

3. お電話かインターネットで
乗車申し込み(乗車20分前まで)

4. 指定日時に停留所で待ち
車が来たら乗車

5分前にお待ち
ください

5. 『目的地の停留所までお送り』

利用者登録申込書(返信用封筒付)は
各公民館にあります

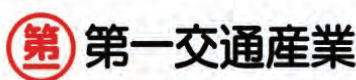
お問合せ先

チョイソコセンター

平日のみ(8:00～17:30)

☎ 050-201-87015

乗車申し込み受付: 乗車の1週間前～20分前まで



スポンサー・停留所	方面	バス停	付近のチョイソコ停留所
10. 特別養護老人ホーム松月園	大橋駅	鶴田	38. ｸﾞﾗﾝﾄﾞﾌﾟﾗﾝｸﾞﾝ鶴田3丁目店
12. 中野眼科	南区役所	老司団地	100. ｸﾞﾗﾝﾄﾞﾌﾟﾗﾝｸﾞﾝ福岡老司3丁目店
13. 望月眼科	博多南駅	老司小学校	4. 老司公民館
14. 高野眼科	大橋駅	那珂川病院	20. 那珂川病院
15. 高野眼科	南区役所	老司	17. 老司郵便局横越駐車場
16. 那珂川病院	大橋駅	老松神社前	13. 望月眼科
17. 那珂川病院	南区役所	上鞆	58. 団地2区集会场(警弥郷住宅)
18. 那珂川病院	大橋駅	弥永西小入口	53. 春日神社
19. 那珂川病院	博多南駅	弥永団地	107. 弥永団地バス停上り付近
20. 那珂川病院	博多南駅	弥永団地	108. 弥永団地バス停下り付近
21. 那珂川病院	福大病院	日佐二丁目	129. 須茨北クリニックモール
22. 那珂川病院			
23. 那珂川病院			
24. 那珂川病院			
25. 那珂川病院			
26. 那珂川病院			
27. 那珂川病院			
28. 那珂川病院			
29. 那珂川病院			
30. 那珂川病院			
31. 那珂川病院			
32. 那珂川病院			
33. 那珂川病院			
34. 那珂川病院			
35. 那珂川病院			
36. 那珂川病院			
37. 那珂川病院			
38. 那珂川病院			
39. 那珂川病院			
40. 那珂川病院			
41. 那珂川病院			
42. 那珂川病院			
43. 那珂川病院			
44. 那珂川病院			
45. 那珂川病院			
46. 那珂川病院			
47. 那珂川病院			
48. 那珂川病院			
49. 那珂川病院			
50. 那珂川病院			
51. 那珂川病院			
52. 那珂川病院			
53. 那珂川病院			
54. 那珂川病院			
55. 那珂川病院			
56. 那珂川病院			
57. 那珂川病院			
58. 那珂川病院			
59. 那珂川病院			
60. 那珂川病院			
61. 那珂川病院			
62. 那珂川病院			
63. 那珂川病院			
64. 那珂川病院			
65. 那珂川病院			
66. 那珂川病院			
67. 那珂川病院			
68. 那珂川病院			
69. 那珂川病院			
70. 那珂川病院			
71. 那珂川病院			
72. 那珂川病院			
73. 那珂川病院			
74. 那珂川病院			
75. 那珂川病院			
76. 那珂川病院			
77. 那珂川病院			
78. 那珂川病院			
79. 那珂川病院			
80. 那珂川病院			
81. 那珂川病院			
82. 那珂川病院			
83. 那珂川病院			
84. 那珂川病院			
85. 那珂川病院			
86. 那珂川病院			
87. 那珂川病院			
88. 那珂川病院			
89. 那珂川病院			
90. 那珂川病院			
91. 那珂川病院			
92. 那珂川病院			
93. 那珂川病院			
94. 那珂川病院			
95. 那珂川病院			
96. 那珂川病院			
97. 那珂川病院			
98. 那珂川病院			
99. 那珂川病院			
100. 那珂川病院			
101. 那珂川病院			
102. 那珂川病院			
103. 那珂川病院			
104. 那珂川病院			
105. 那珂川病院			
106. 那珂川病院			
107. 那珂川病院			
108. 那珂川病院			
109. 那珂川病院			
110. 那珂川病院			
111. 那珂川病院			
112. 那珂川病院			
113. 那珂川病院			
114. 那珂川病院			
115. 那珂川病院			
116. 那珂川病院			
117. 那珂川病院			
118. 那珂川病院			
119. 那珂川病院			
120. 那珂川病院			
121. 那珂川病院			
122. 那珂川病院			
123. 那珂川病院			
124. 那珂川病院			
125. 那珂川病院			
126. 那珂川病院			
127. 那珂川病院			
128. 那珂川病院			
129. 那珂川病院			
130. 那珂川病院			
131. 那珂川病院			
132. 那珂川病院			
133. 那珂川病院			
134. 那珂川病院			
135. 那珂川病院			
136. 那珂川病院			
137. 那珂川病院			
138. 那珂川病院			
139. 那珂川病院			
140. 那珂川病院			
141. 那珂川病院			
142. 那珂川病院			
143. 那珂川病院			
144. 那珂川病院			
145. 那珂川病院			
146. 那珂川病院			
147. 那珂川病院			
148. 那珂川病院			
149. 那珂川病院			
150. 那珂川病院			
151. 那珂川病院			
152. 那珂川病院			
153. 那珂川病院			
154. 那珂川病院			
155. 那珂川病院			
156. 那珂川病院			
157. 那珂川病院			
158. 那珂川病院			
159. 那珂川病院			
160. 那珂川病院			
161. 那珂川病院			
162. 那珂川病院			
163. 那珂川病院			
164. 那珂川病院			
165. 那珂川病院			
166. 那珂川病院			
167. 那珂川病院			
168. 那珂川病院			
169. 那珂川病院			
170. 那珂川病院			
171. 那珂川病院			
172. 那珂川病院			
173. 那珂川病院			
174. 那珂川病院			
175. 那珂川病院			



※ 今後もスポンサー・停留所などは追加予定です (病院・スバーなど) 会員登録された方に順次お知らせします。
 ※ 停留所は関係者協議により一部変更となる可能性あります。

「チョイソココールセンター」
 電話受付 1週間前～20分前まで
 運行時間 8:00～18:00 (平日)
 受付 ☎ 050-201-87015
 (電話受付時間：運行日/8:00～17:30)



福岡市オンデマンド交通社会実験 「チョイソコぷくおか」エリア③

赤坂・草ヶ江・小笹・長尾・片江・金山・七隈校区

★R5年6月28日から運行中（1年間予定）

R5.12

R5年12月20日(水)から停留所を追加します！（マップ参照）

病院やお買い物などのお出かけに便利です！ぜひご利用ください。

<チョイソコぷくおとは>

会員様のご自宅近く等の停留所から行き先の停留所まで、乗車申込制で複数の会員様を乗合せて送迎するサービスです。

事前の会員登録とご利用ごとに乗車申し込みが必要です。

会員登録申込書
(返信用封筒付)は各公民館にもあります！

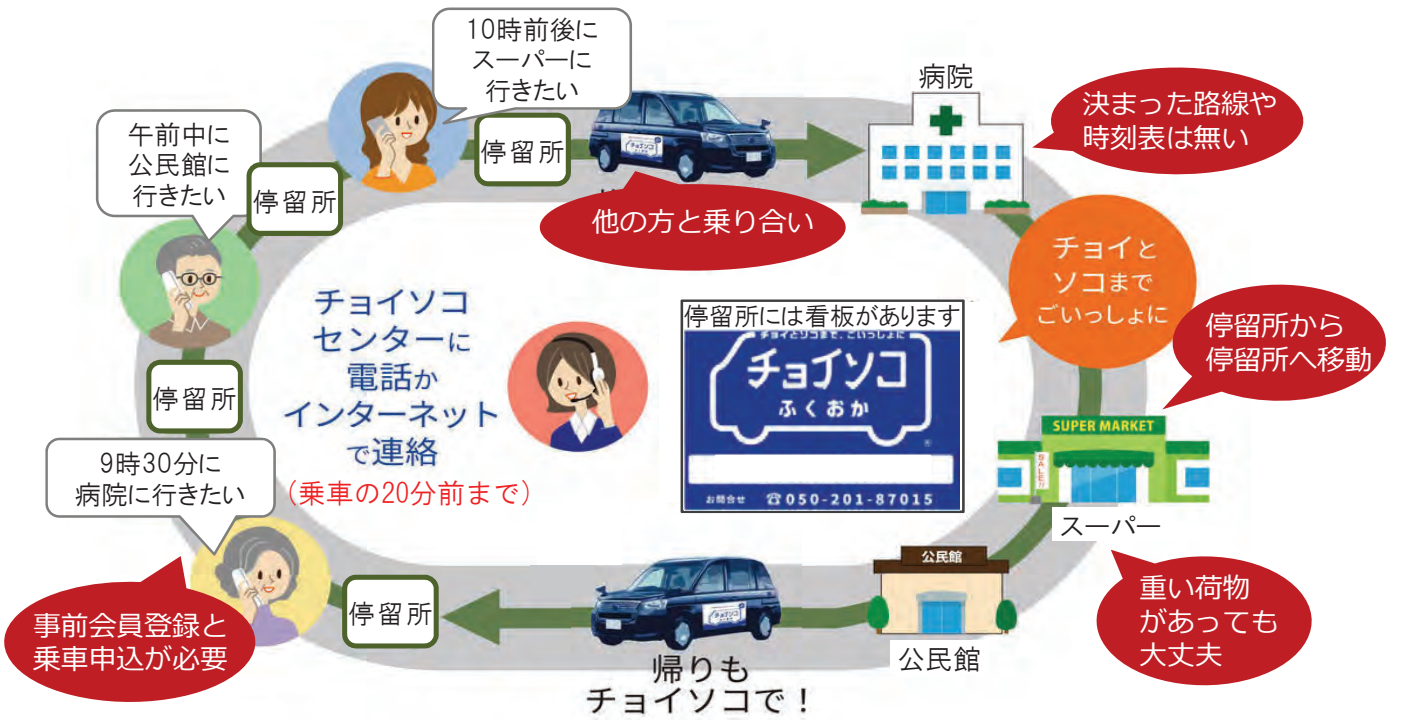
※曜日で運行エリア（**区域A**・**区域B**）が異なるため、マップをご参照ください。

会員登録制
登録無料

運行日時
8:00~18:00
区域A (月・水・金曜)
区域B (火・木・土曜)
※祝日・年末年始除く

運賃
300円/1乗車
※障がい者・小学生
150円

運行エリア
区域A 赤坂・草ヶ江
小笹・長尾校区 他
区域B 片江・金山
七隈校区 他

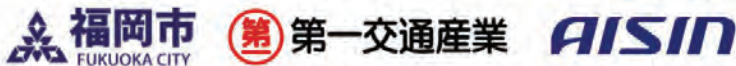


決済方法
現金、クレジットカード（WEB事前決済のみ）、iD
交通系ICカード（電子マネー）※交通用福祉ICカードは利用不可
★R5年度の高齢者乗車券と福祉乗車券からチョイソコ乗車券（紙券）が選択できます

お問い合わせ先 **チョイソコセンター** 月曜日～土曜日 (8:00～17:30)
☎ 050-201-87015
予約受付：乗車の1週間前～20分前まで

ご利用までの流れ

- 1.会員登録申込書を郵送またはWEB申込
- 2.会員証が届く（ご利用開始できます）
※WEB登録の場合は申込時から利用可能
- 3.お電話かインターネットで乗車申し込み（乗車20分前まで）
- 4.指定日時に停留所で待ち、車が来たら乗車
5分前にお待ちください
- 5.『目的地の停留所までお送り』



区域A(月・水・金曜日)

チョイソコ
ふくおか

お問合せ ☎ 050-201-87015

福岡中 第一交通商事 AISIN

停留所には看板が貼ってあります

2023年12月20日時点

チョイとソコまで、ごいっしょに

チョイソコ
ふくおか

停留所MAP

エリア③ 中央区・城南区
(赤坂・草ヶ江・小笹・長尾校区 他)



※今後もスポンサー停留所等は追加予定です(病院・スーパーなど)。会員登録された方に順次お知らせします。
※停留所は関係者協議により一部変更となる可能性があります。

- 住宅地停留所
- 駅付近停留所
- スポンサー停留所

[チョイソココールセンター]

電話受付 1週間前～20分前まで

運行時間 8:00～18:00(月・水・金曜)

受付 ☎ 050-201-87015

電話受付時間: 月～土曜/8:00～17:30

チョイソコは株式会社アイシンの登録商標です。

区域B(火・木・土曜日)

チャオインコ
ふくおか
留所MAP
エリア③中央区・城南区
(片江・金山・七隈校区 他)



※ 今後もスポンサー留所等は追加予定で
す(病院、スーパーなど)。
会員登録された方に順次お知らせします。
※ 留所は関係者協議により一部変更とな
る可能性があります。

- 住宅地留所
- 駅付近留所
- スポンサー留所

「チャオインココロセンター」
電話受付 1週間前～20分前まで
運行時間 8:00～18:00(火・木・土曜)
受付 ☎050-201-87015
電話受付時間: 月～土曜/8:00～17:30

チャオインコ
ふくおか
050-201-87015
留所には看板が貼ってあります
2023年12月20日時点

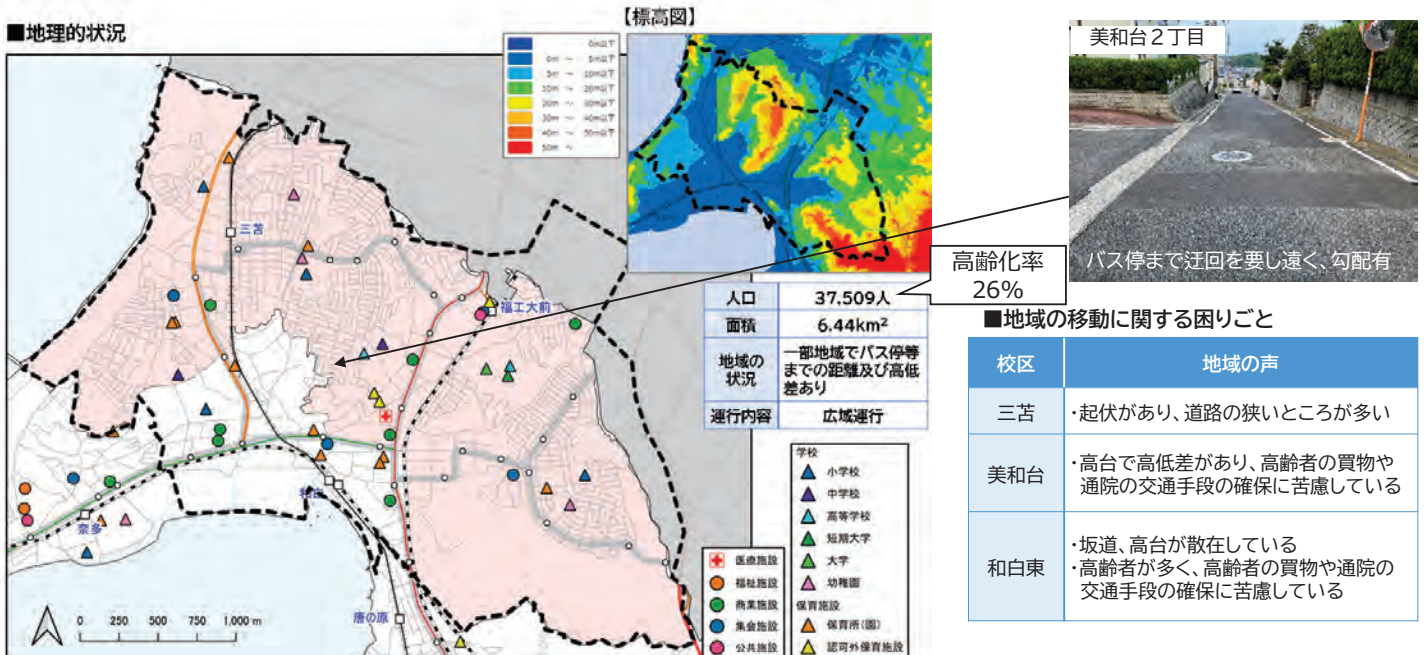
チャオインコは株式会社チャオインコの登録商標です。

オンデマンド交通社会実験 エリア①東区の分析等

1. エリア①東区概要

○地理的状況

・商業施設等が立地する幹線道路は低地にあり、戸建て住宅団地は高台に立地するため、買い物等の外出には、坂道での移動が生じ、特に高齢者等の困りごとになっている。



2.運行概要

(1)運行サービス (R5.10.5時点)

項目		内容
運行サービス	名称	チョイソコふくおか エリア①東区
	運行区域	美和台・和白東・三苫校区 外
	停留所	91箇所 (当初 57箇所) ※停留所詳細は別紙
	運行方式	フルデマンド方式
	運行曜日	月、火、水、木、金 (運休：土日祝日・12月29日～1月3日)
	運行時間帯	8:00～18:00 ※内1時間は2回に分けてドライバー休憩時間あり
	予約方法	電話予約 (コールセンター) 、 インターネット予約
	予約受付時間	電話予約受付：8:00-17:30 、 インターネット予約受付：24時間 【予約可能期間：乗車希望日の1週間前～30分前まで】
	運賃設定	300円/1乗車・人
	割引の有無・内容	有 (障がい者、小学生は半額の150円)
	決済方法	現金、クレジットカード (事前のみ) 、 交通系IC (電子マネー) 、 iD ※R5n高齢者乗車券・福祉乗車券から「チョイソコ乗車券」(紙券) が選択可
	使用車両・定員 ・導入方法	使用車両
乗車定員		5名 (ドライバー1名、乗客4名まで)
導入方法		既存タクシー車両使用

2.運行概要

(2)停留所MAP (R5.10.5時点)



■停留所設置数の推移

時点	停留所数	停留所	
		住宅地等 停留所	ｽﾌﾟﾝｻｰ 停留所
運行開始	57	52	5
R5.1.30	59	53	6
R5.2.20	66	58	8
R5.3.15	71	59	12
R5.4.17	77	64	13
R5.5.29	79	65	14
R5.7.31	86	71	15
R5.8.28	88	71	17
R5.10.5	91	73	18

<内訳>

○運行当初

	停留所数	
	住宅地等 停留所	ｽﾌﾟﾝｻｰ 停留所
美和台	22	3
和白東	22	2
三苫	12	0
和白	1	0
新宮町	0	0
計	57	5

OR5.10.5時点

	停留所数	
	住宅地等 停留所	ｽﾌﾟﾝｻｰ 停留所
美和台	36	3
和白東	31	5
三苫	16	3
和白	7	6
新宮町	1	1
計	91	18

3.会員登録及び利用状況

(1)会員登録者・利用経験者数 ※8/31時点

- ・チョイソコふくおかの会員登録者数（市内3エリア合計）は、R5.8.31時点で2,307人であり、徐々に増加。
- ・年齢別でみると、高齢者（65歳以上）が約7割を占める。

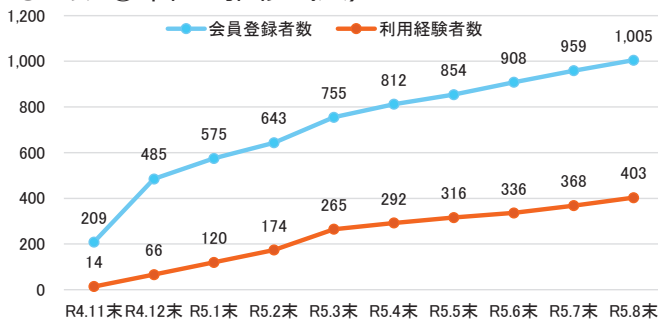
○地区別（人）

地区	会員登録者数 A	利用経験者数 B	割合 B/A	
エリア①東区	美和台	426	187	44%
	和台東	341	129	38%
	三苦	238	87	37%
	小計	1,005	403	40%
エリア②南区	434	117	27%	
エリア③中央区・城南区	477	67	14%	
その他・不明含む	391	93	24%	
合計	2,307	680	29%	

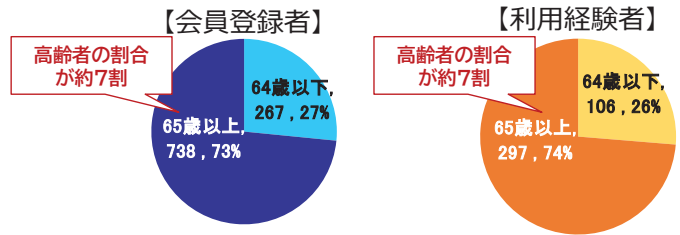
※会員登録時に登録した「最寄り停留所」から集計

※エリア①R4.11.24、エリア②R5.1.31、エリア③R5.6.28運行開始

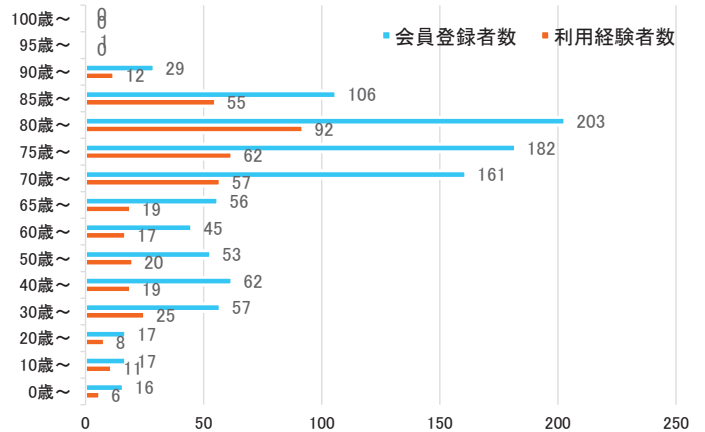
○エリア①東区の推移（人）



○高齢者の方の割合 ※エリア①東区



○年齢別（人） ※エリア①東区



3.会員登録及び利用状況

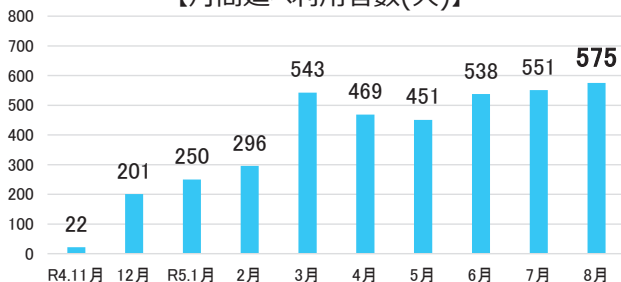
(2)利用者数（延べ） ※8/31時点

- ・R5.8月は月間延べ575人(前月比+24人)、1日当たり平均26人(前月比▲2人)にご利用いただいた。
- ・目標達成に向け、引き続き利用促進を図る必要がある。

○月間・1日当たり平均利用者数の推移（人）

月	月間延べ利用者数(人)		1日当たり平均利用者数(人)		運行日数
	前月比	前月比	前月比	前月比	
R4.11月	22	-	4	-	5日
12月	201	179	10	6	20日
R5.1月	250	49	13	3	19日
2月	296	46	16	3	19日
3月	543	247	25	9	22日
4月	469	▲74	23	▲2	20日
5月	451	▲18	23	0	20日
6月	538	87	24	1	22日
7月	551	13	28	4	20日
8月	575	24	26	▲2	22日

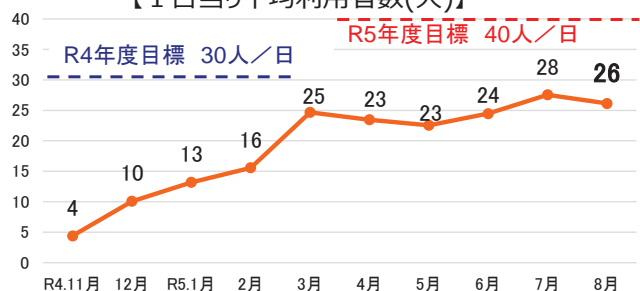
【月間延べ利用者数(人)】



○利用が多い停留所（上位20箇所） ※11/24～8/31累計

順位	停留所名	乗降合計(回)	割合
1	①25 JR福工大前駅	1,046	13%
2	①50 福岡和白病院	823	11%
3	①36 美和台8号公園	434	6%
4	①26 ハローデイ新宮店	385	5%
5	①52 M's 美和台店	264	3%
6	①101 まつもと整形外科クリニック	262	3%
7	①33 美和台6丁目12	260	3%
8	①18 老人ホーム長雲荘	238	3%
9	①31 美和台公民館	193	2%
10	①66 真の前公園	168	2%
11	①22 西鉄三苦駅三苦側	167	2%
12	①3 三苦2丁目集会所	162	2%
13	①65 上和白公園	156	2%
14	①4 三苦4・5丁目集会所	157	2%
15	①1 三苦公民館(三苦老人いこいの家)	150	2%
16	①73 美和台1丁目3区集会所	150	2%
17	①41 美和台2丁目集会所	129	2%
18	①30 ヘルコシテイホール東福岡	126	2%
19	①49 あんどうクリニック内科 消化器内科	125	2%
20	①44 美和台新町集会所	120	2%

【1日当たり平均利用者数(人)】

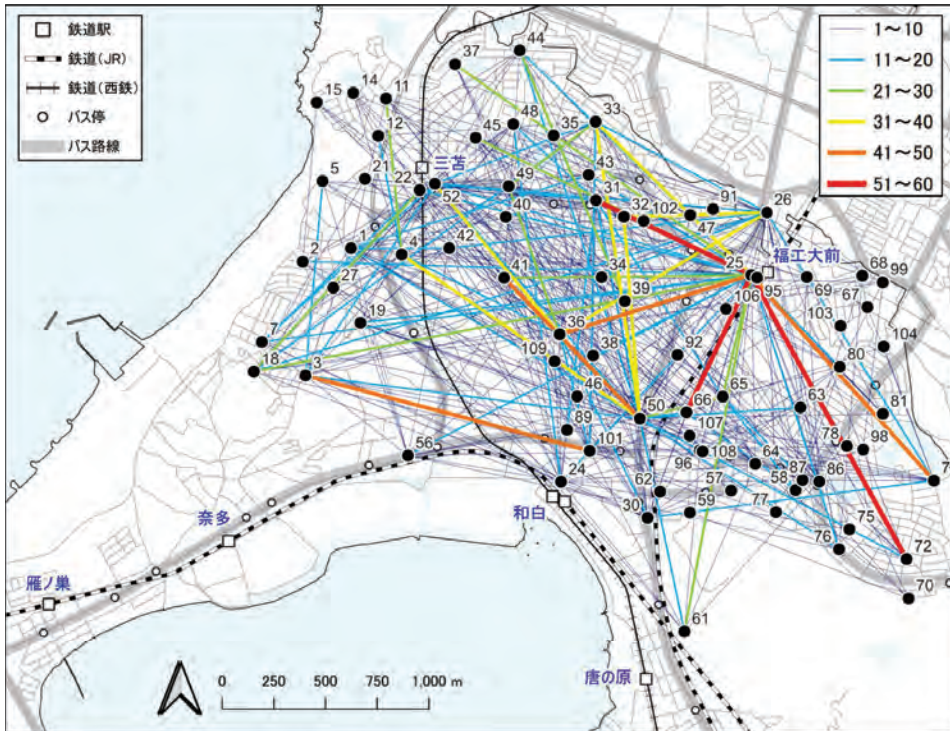


3.会員登録及び利用状況

(3)その他利用状況※6/30時点

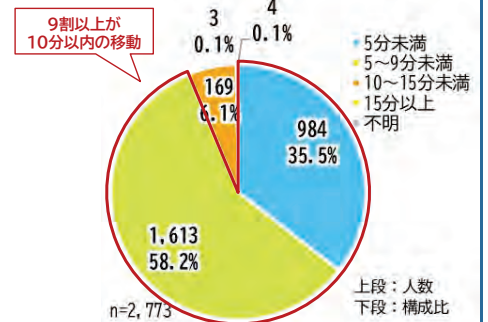
・自宅近くの停留所から駅や病院、買い物先への利用が多い。

○移動の傾向 (OD図)



乗車・降車の合計が多い順 (上位10位)	利用者数
①25_JR福工大前駅	769
①50_福岡和白病院	634
①36_美和台8号公園	310
①26_ハローデイ新宮店	251
①33_美和台6丁目12	191
①52_M's美和台店	184
①18_老人ホーム長雲荘	173
①31_美和台公民館	163
①101_まつもと整形外科クリニック	143
①4_三吉4・5丁目集会所	125

【参考】利用ごとの所要時間

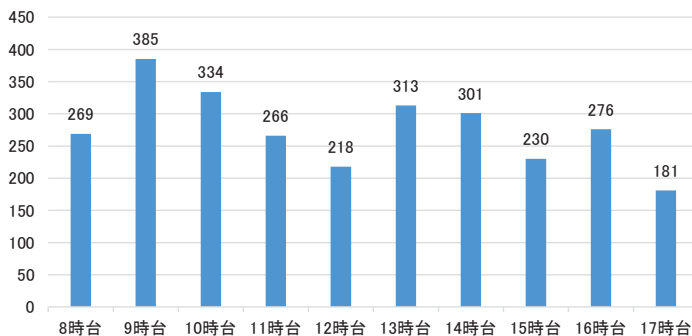


3.会員登録及び利用状況

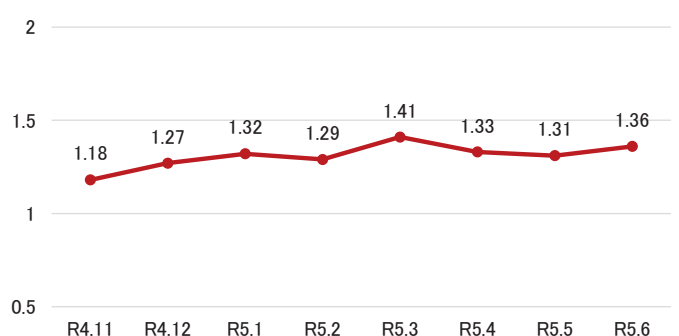
(3)その他利用状況※6/30時点

- ・時間帯別にみると、午前9時台、10時台、午後13時台の利用が多い。
- ・6月は、平均すると約1.4人が乗り合わせしている。
- ・予約方法別にみると、電話予約が約8割、WEB予約が約2割を占める。

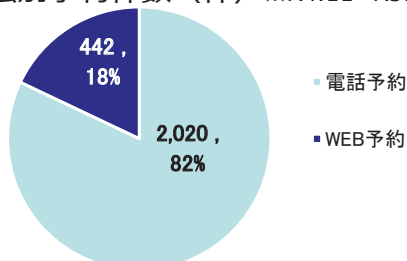
○時間帯別利用者数 (人) ※R4.11~R5.6累計



○乗合率



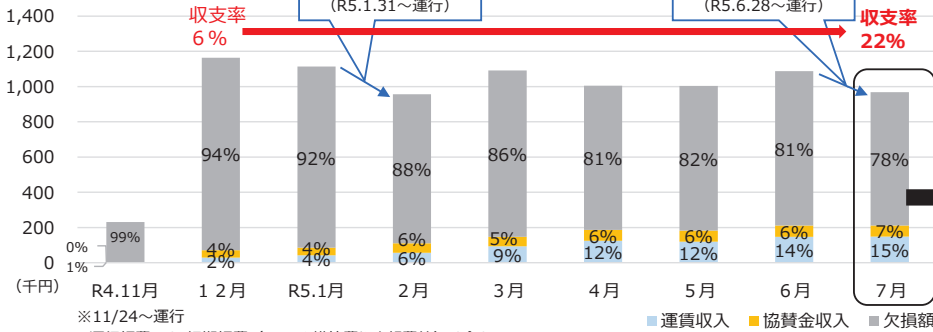
○予約方法別予約件数 (件) ※R4.11~R5.6累計



4.収支状況

- ・収支状況は、徐々に改善しており、7月時点で収支率が約20%となっている。
- ・スポンサー契約数は徐々に増加しており、協賛金は7月時点で約6万円である。

(1)収支割合

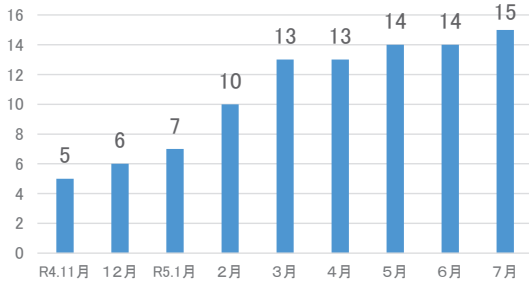


利用者1人当たり 約1,400円
※7月利用者数 551人

R5.7月実績		
欠損額(市負担金見込み)		約76万円
収入	協賛金収入	約6万円
	運賃収入	約15万円
運行経費 (人件費、燃料油脂費、システム運用費など) ※経費等は運行日数により変動		約97万円

(2)スポンサー数

○スポンサー契約数の推移



5.アンケート調査結果

(1)調査の目的・概要

○利用者の利便性向上や事業者の運行効率化等を図っていくため、取組み校区の住民及び会員登録者を対象に、アンケート調査を実施。

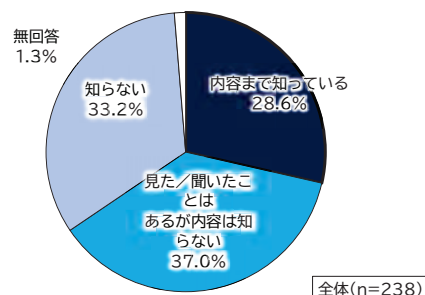
	①住民アンケート	②会員アンケート
主体	市	交通事業者（チョイソコグループ）
対象	福岡市東区（美和台・三苫・和白東校区）在住の18歳以上の男女 1,000人 ※無作為抽出：非会員含む	チョイソコふくおかエリア①会員 1,030人 (調査票発行数：715世帯)
調査方法	郵送による配付・回収	チョイソコ通信（会報誌）に同封し郵送・回収
調査時期	令和5年6月14日～7月3日	令和5年6月9日～7月3日
有効回収数(率)	238サンプル（23.8%）	249サンプル（24.2%）

(2)主な調査結果

○チョイソコに関する意見 ①住民アンケート

<認知度>

「チョイソコふくおか」の認知状況について、「内容まで知っている」が約3割、「見た／聞いたことはあるが内容は知らない」が4割で、およそ3分の2を占めている。一方、「知らない」は約3割となっている。



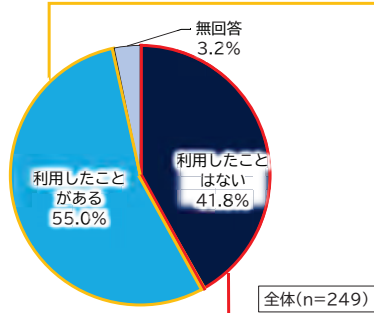
5.アンケート調査結果

(2)主な調査結果

○チョイソコに関する意見 ②会員アンケート

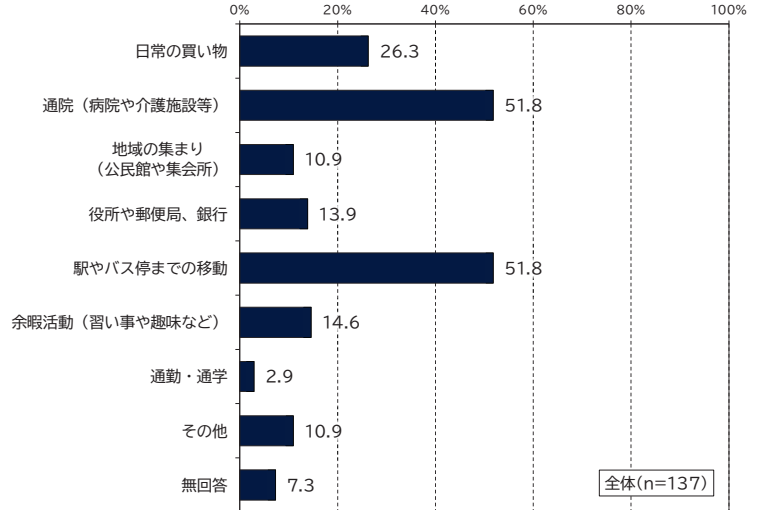
<利用の有無>

「利用したことがある」が約6割、「利用したことはない」が約4割を占めた。



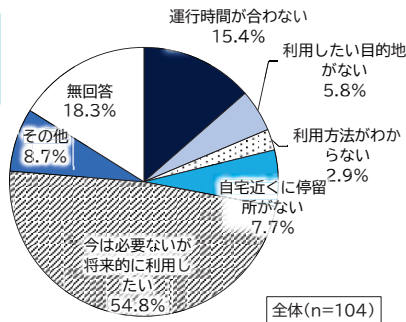
<チョイソコの主な利用目的>

「チョイソコふくおか」を利用したことがあると回答された方の利用目的としては、「通院」及び「駅やバス停までの移動」が51.8%と最も多く、「日常の買い物」が26.3%となっている。



<未利用の理由>

「今は必要ないが将来的に利用したい」が約5割、「運行時間が合わない」が約2割を占める。



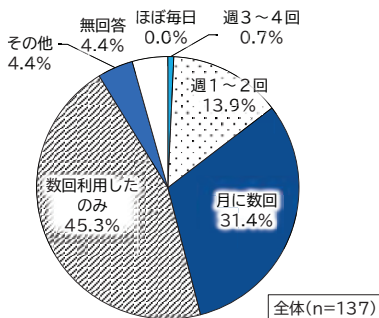
5.アンケート調査結果

(2)主な調査結果

○チョイソコに関する意見 ②会員アンケート

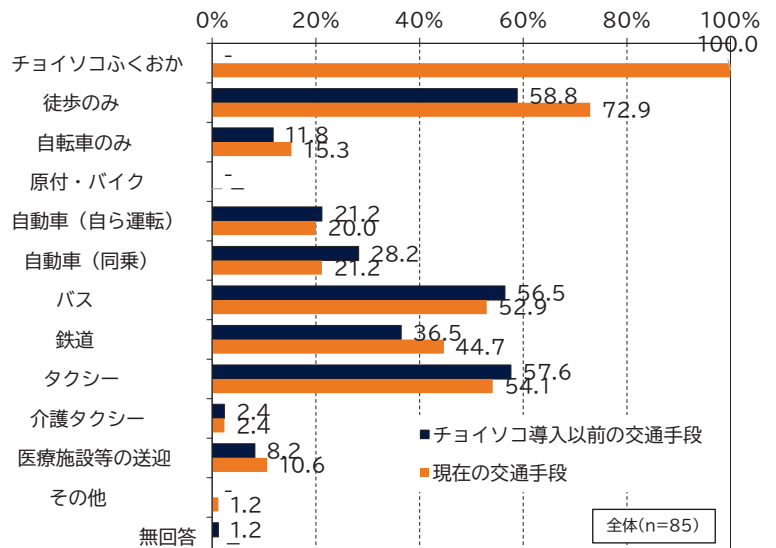
<チョイソコの利用頻度>

「チョイソコふくおか」を利用したことがあると回答された方の利用頻度としては、「数回利用したのみ」が約5割、「月に数回」が約3割、「週1～2回」が約1割を占めている。



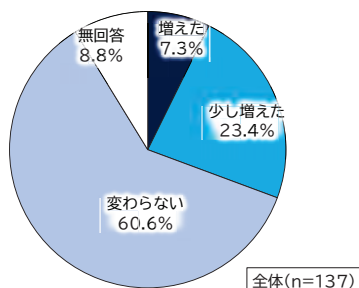
<チョイソコ利用者の交通手段（チョイソコ導入前後）>

・日常生活（買い物、通院、通勤、地域の集まりなど）の外出にチョイソコを使用している方の、チョイソコ導入以前の交通手段と、現在の交通手段を比較すると、「徒歩のみ」が14.1%増加、「鉄道」が8.2%増加する一方、「自動車（同乗）」が7.1%減少、「バス」が3.6%減少、「タクシー」が3.5%減少した。
・半数以上の方が、チョイソコと、バス・タクシーなどの既存の公共交通を併用している。



<外出頻度の変化>

「チョイソコふくおか」を利用したことがあると回答された方のうち、外出頻度が増えた方が、「増えた」(7.2%)、「少し増えた」(23.9%)と、約3割を占めている。



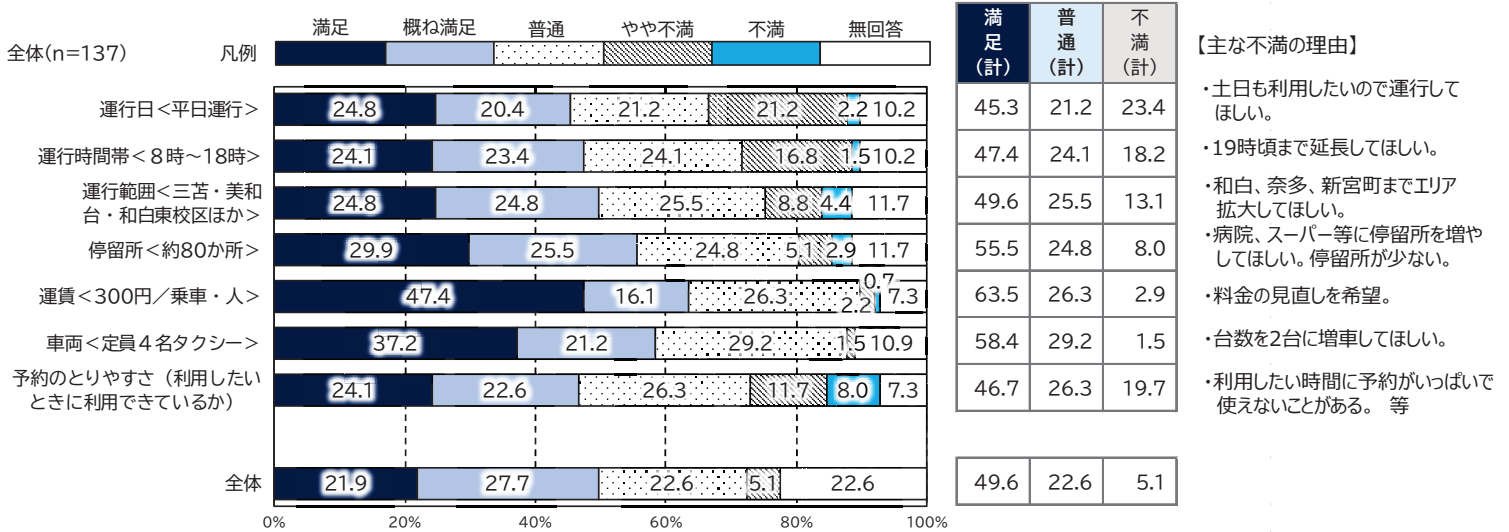
5.アンケート調査結果

(2)主な調査結果

○チョイソコに関する意見 ②会員アンケート

・「チョイソコふくおか」を利用したことがあると回答された方に、「チョイソコふくおか」の評価について尋ねた。
 ・「満足」と「概ね満足」を合わせた『満足（計）』の割合は「運賃（300円/乗車・人）」で63.5%と最も高く、次いで「車両（定員4名タクシー）」（58.4%）、「停留所（約80箇所）」（55.5%）などとなっており、「全体」は約5割となっている。
 ・一方、「やや不満」と「不満」を合わせた『不満（計）』の割合は「運行日＜平日運行＞」で23.4%と最も高くなっている。

<満足度>



6.ヒアリング結果

(1)地域の主なご意見（7月下旬：各校区ヒアリング）

- チョイソコは、**高齢者を中心に、地域住民の外出の役に立っている**。停留所が徐々に増えてきて、便利になってきた。
- 地域でも周知のため、様々に取り組んできたが、**ようやく地域内での認知が広まってきた**と感じる。
- まだ利用したことがない人が多いので、まず一度利用してもらえよう周知に取り組みたい。
民生委員など、**高齢者にとって身近な方への働きかけや、若い世代への周知に力を入れていきたい**。
- 複数校区で連携して取り組んでおり、1つのエリアになったことで住民の生活圏がカバーでき、利便性が上がった**と思う。
- 一方で、午前9時～10時、午後13時～14時など、予約が混み合っていて、**希望の時間に乗車できない時間帯があるので、改善されたい**。代わりにタクシーを呼んでも来ないことが多く困っている。
- 乗車の30分前までしか予約ができないので、**少しでも予約受付時間を拡大**してもらいたい。
- 運行日や運行時間帯を拡大**してもらいたい。
- 高齢者が進展する中、生活交通がさらに課題となっている。たとえ採算が合わなくても、**高齢者福祉という面からも、ぜひ運行継続を検討**してもらいたい。

(2)交通事業者の主なご意見（7月下旬：ヒアリング）

- 高齢者を中心に、移動の利便性向上を喜んでいただいている**と感じており、利用者からは「家族送迎を頼んでおり遠慮しがちだったが、**チョイソコで一人で外出できるようになった**」等といった声を聞いている。
- 一方で、**停留所の追加や、運行日の拡大、運行時間帯の拡大、利用が集中する時間帯に予約がとりづらい**といったご意見も伺っている。一部時間帯は利用が集中するが、午後の運行は乗客がまだ少なく、**今のエリア範囲が妥当ではないか**。システム設定の見直し等も検討したい。
- 地域の方々との共働**ができていることが大変良いと感じている（全国的にも珍しいのではないか）。
- スポンサープランを追加**しても良いと考えている（3万円～など）
- まずは約1,000名の会員数を確保できているので、**利用促進（体験乗車、予約体験、外出促進イベント）を継続的に実施**していくことが重要（他都市と比較すると早いスピードで会員数が確保できている）。

7.まとめ

項目	①運行サービス
結果	○会員(R5.7:959人)及び利用者(R5.7:28人/日)は増加傾向にはあるが、利用目標達成(40人/日)には至っていない。 ○サービスについて約半数が満足と回答。一方、運行日や時間、停留所や予約のとりくさ等の改善要望あり。

項目	②運営面
結果	○利用者及びスポンサー数(R5.7:15停留所)が徐々に増え、収支率は増加傾向だが、R5.7月で収支率は22%、欠損(負担)額は約76万円/月(1人当たりの負担金は約1,400円/回)。 ○認知度(内容まで知っている)は約3割。

項目	③地域住民のQOL
結果	○外出機会が増えた方が約3割。

項目	④地域課題の適合性
結果	○利用経験者の8割が高齢者であり、通院や買い物、駅等への移動のための交通手段の一つとなっている。